

各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

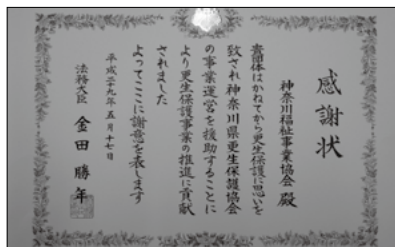
各都府県方面組合による社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

神奈川

法務大臣から感謝状授与

神奈川県遊技場協同組合が母体の社会福祉団体である神奈川福祉事業協会（伊坂重憲会長）は、平成29年5月17日（水）、県内の更生保護充実を目的に、継続的に神奈川県更生保護協会を支援していることに對し、金田勝年法務大臣（当時）から感謝状が授与された。



共同募金への寄付に對し厚生労働大臣等から感謝状授与

同協会は、平成29年6月20日（火）、平成28年度共同募金運動に寄付したことに對し、厚生労働大臣、神奈川県知事及び神奈川県共同募金会会長からの感謝状が授与された。



寄付／寄贈

神奈川

「神遊協・神福協奨学金」第2期奨学生が専門学校に入学

神奈川県遊技場協同組合（伊坂重憲理事長）と神奈川福祉事業協会による、外国につながる保育士志望の若者を支援する「神遊協・神福協奨学金」の第2期奨学生4名が、横浜YMCA専門学校に入学した。

本奨学金は、県内高校で学ぶ外国につながる若者が言語や多様な文化背景を活かした仕事に就くための支援を行う目的で設立され、返済義務のない給付型である。奨学生は横浜YMCA専門学校で学び、就業の支援を受けるとともに、就職後のサポートも継続して受けられるものである。

平成29年4月4日（火）に開催された同校合同入学式において、同協会伊坂重憲会長が来賓として出席し、祝辞の中で奨学生を含む新入学生を激励した。



「車いす空の旅事業」に寄付

同県遊協と同協会は、平成29年6月20日（火）、神奈川新聞厚生文化事業

業団が実施する「車いす空の旅事業」に協賛し、協賛金を寄付した。これに對して、同事業団理事長から感謝状が授与された。

「車いす空の旅」は、同事業団が日頃から車いすで生活している障がい児・者とその家族を4月に沖縄、9月に北海道への飛行機を使った旅行に招待しているもので、同県遊協では平成元年から継続して支援を行っている。



「よこはま健康スタンブラリー」事業を支援

同県遊協と同協会は、平成29年6月21日（水）、横浜市が推進する「よこはま健康スタンブラリー」事業に協賛し、ラリー完了者に提供する景品520セットを寄贈した。

「よこはま健康スタンブラリー」は、市民が日常生活の中で楽しみながら継続して健康づくりや社会参加に取り組める内容で、継続のモチベーションを高める



ために、ラリー完了者に対し、抽選で健康増進向け景品を提供している。寄贈に對し、林文子横浜市長から感謝状が授与された。



日赤県支部に大規模災害発生時用エアートントを寄贈

同県遊協と同協会は、平成29年6月26日（月）、日本赤十字社神奈川県支部に對し、今後発生が危惧される首都圏での大規模災害時に迅速な救護活動を実施するために必要な大型エアートント一式、LED投光器1台、折りたたみベッド20台を寄贈した。

寄贈に對し、同日、黒岩祐治日赤県支部長（知事）から感謝状が授与された。



和歌山

福祉学習用車いすを寄贈

和歌山県遊技場協同組合（森司理理事長）と和遊協社会福祉事業協力会

は、平成29年4月7日(金)、橋本市社会福祉協議会に車いすを5台寄贈した。

寄贈した車いす同協議会が同市内の小中学生を対象に車いす体験をしてもらう「福祉出前講習」に活用される。寄贈に対し、同協議会から感謝状が授与された。



岡山

県内団体に助成金・補助金を交付
岡山県遊技業協同組合(千原行喜理事長)と各支部の寄付金をもとに運営する岡山県青少年財団は、平成29年6月6日(火)に助成金・補助金交付式を開催し、県内の青少年の健全育成等に積極的に取り組んでいる11団体に助成金を、17団体に補助金を交付した。

同財団の県内団体の支援活動は今回で50年目に当たり、助成総額は2億2000万円となった。

受贈団体を代表し、岡山県更生保護女性連盟副会長から謝辞が述べられた。



イベント協賛/参加

奈良

歴史フェスティバルに協賛

奈良県遊技業協同組合(相羽宗一郎理事長)は、平成29年6月3日(土)と4日(日)に明日香村で開催された「第6回歴史フェスティバル」(主催・奈良新聞社)に協賛した。開催前日の6月2日(金)、同県遊技相羽理事長が主催の奈良新聞社を訪問し、協賛金を贈呈した。



支部組合/組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰/表彰/感謝状授与

青森

地区少年警察ボランティア連絡会から感謝状授与

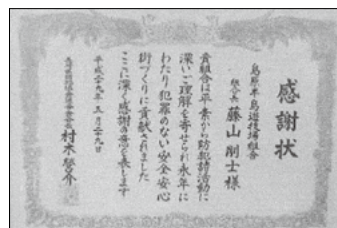
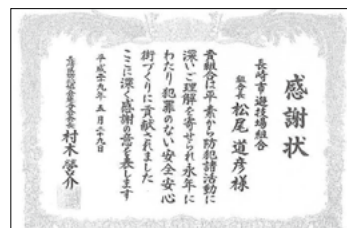
青森県遊技業防犯協力会中弘南支部(上谷眞一支部長)は、平成29年5月24日(水)に開催された弘前地区少年警察ボランティア連絡会ア連絡会定時総会の席上、これまでの同連絡会に対する支援活動が評価され、同連絡会会長から感謝状が授与された。



長崎

県防連から感謝状授与

長崎県遊技業協同組合傘下の長崎市遊技場組合(松尾道彦組合長)と島原半島遊技場組合(藤山剛士組合長)は、平成29年5月29日(月)に開催された平成29年度長崎県防犯協会連合会定時総会の席上、多年にわたる地域防犯活動への貢献が評価され、感謝状が授与された。



防犯/防災活動

ホール管理者を対象に救命講習会を実施

鹿児島県遊技業協同組合傘下の鹿児島市遊技事業組合(正和仁組合長)は、平成29年6月28日(水)、鹿児島市



消防局の協力を得て、救命講習会を実施した。

当日は、同組合員傘下ホール店長・管理者が77名参加し、救急救命士からの講話の後、心肺蘇生法、AEDの使用方法の実技講習を受講した。



訃報

全日本遊技事業協同組合元専務理事・磯敬夫氏が、平成29年6月22日、逝去されました。享年76歳。

磯氏は、島根県警察本部長、広島県警察本部長、中国管区警察局長を歴任後、平成17年7月に全日遊連専務理事に就任、平成22年6月に退任されるまで業界発展のため多大なるご尽力をいただきました。謹んで、お悔やみを申し上げます。